広報 たまかわ

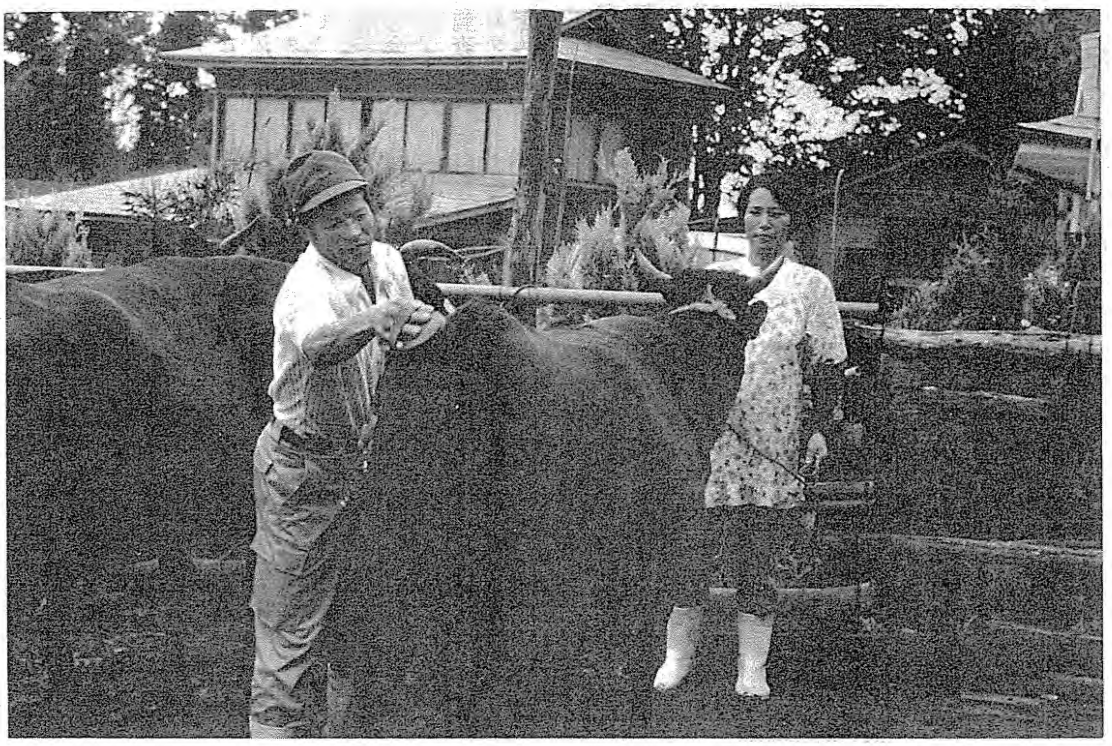
村のようす
（57年7月1日現在）

世帯数	1,508戸（＋ 5）
人口	7,457人（＋23）
男	3,657人（＋ 1）
女	3,800人（＋22）

編集・発行
福島県石川郡
玉川村役場企画課
印刷所
須賀川市加治町8-6
㈲円谷印刷

和牛飼育に確実な足どり

良質牛の育成と規模拡大を目指す



〝手入れも愛情持って〟と榊枝さん夫妻

＜地道な進展の中で＞

肉価の低迷、飼料価格の高騰等により一時期、衰退をみた和牛は、地道な進展をみながら現在、村内における飼養戸数は約三〇〇戸を数え、頭数も六〇〇頭近くと規模拡大農家が増えた。北須釜字三蔵に住む榊枝義二さん夫妻も繁殖牛八頭と子牛五頭の飼育に取り組んでいる。

＜良質な牛の導入＞

昭和四十六年に四頭の牛から始まり、その後、後継者育成資金を借り入れるなどして、良質な牛の導入と育成に夫妻の精魂が傾けられている。

＜手入れは根気と愛情を持って＞

子牛は買い入れてから飼育、人工授精、登録審査、分娩、そして育成、競り市場へとそのサイクルに二～三年の歳月を要する。つまり、一頭増やすのに最低二、三年かかる勘定になる。目先の事だけにとらわれない気長な心構えと根気のいる手入、それにもまして牛に対する愛情がなくてはならない。「手入れの方はまかせっきりで、私はもっぱら経営の方かな。」と奥さんの労をねぎらう。肝心な時の手綱は義二さんがしっかりとしめる。子育ても同じ論理が通用するのでは？

＜逞しさがつたわる二人＞

榊枝さんのところでは、年間六頭ぐらい競りにかける。この競り値は肉相場と深い相関関係にあり、その時々によって一喜一憂する。今までに何度か過渡期を乗り越えてきた二人には、逞しさと情熱は人一倍旺盛。須釜地区畜産中堅青年研究会々長の要職を抱えている榊枝さんは人望も厚く、ひたむきな姿勢が伝わってくる。この日も子牛が産まれるので来てほしいとベルが鳴った。

＜将来の設計図＞

将来、安定した経営をするための設計図は出来あがり、牛にかける夢も大きく広がる。今月、二頭の子牛の誕生に是非、福音がありますように。

空港建設に向けて
玉川村空港建設対策協議会発足

十分な審議検討を踏まえてスタート

玉川村空港建設対策協議会の設立総会が、去る七月十三日正午から関係者約五十名が出席し、就業改善センターにおいて開催された。

「空港周辺地域整備の問題を住民側に立って、建設的な意見の集約、調整を図ってゆく考えである。」と村長のあいさつがあり、約二時間にわたる十分な審議と検討がなされ、村ぐるみで建設促進と周辺地域整備に取り組む本格的なスタートを切った。

総会では、地元の協力と振興を柱とした協議会々則（案）の承認と、村長を会長とする役員を選出した。また、すでに始まっている建設関連調査事業の概要説明の後、今後のプロジェクト及びその進め方の点から活発な意見、質疑が出され、設立総会にふさわしい幕開けとなった。

是非、より多くの声の集約が望まれる協議会に！

長期的展望に立った地域周辺開発整備と振興計画を旗印に掲げ、住民と一体となった空港建設の促進を推し進めてゆく上での情報の収集や意志の集約など、協議会が果たすべく役割は大きい。

今後その対策と方向をゆだねる羅針盤としての機能を十分に発揮できるものと予想されます。

なお、役員及び委員は次のとおりです。

役員名	氏名
会長	小針千代之助
副会長	佐久間倉太
〃	双里正司
〃	車田鉄蔵
〃	鈴木廣一
常任委員	森忠寛
〃	吉田宇一
〃	小針武夫
常任委員	奥野義章
〃	佐久間安蔵
〃	車田次夫
〃	関根卯一
〃	高林健代
〃	矢吹光江
〃	矢吹精助
〃	境田孝意
〃	篠原一三
〃	中根新治
〃	田子国夫
〃	藤田金二
〃	渡辺政一
〃	矢吹忠次
委員	縫韶真
〃	岡部角一
〃	塩沢金吾
〃	佐藤一男
〃	野崎進
〃	須藤久雄
〃	小原澄夫
〃	増子一
委員	小林隆次
〃	矢部吉富
〃	岩谷義次
〃	車田正衛
〃	角田栄治
〃	倉鎌徳三
〃	小林昭平
〃	斉藤一夫
〃	森忠継
〃	我妻貞一
〃	榊技甲子夫
〃	小原重孝
〃	鈴木吉之
〃	遠藤潔
〃	石井実
〃	溝井貞光
〃	石森勝義
〃	有賀藤一
〃	石森定男
〃	鈴木直春
〃	関根貞夫
〃	八木喜代春

小高分団健闘
ポンプ車の部で三位
石川地区消防操法競技会

日頃の訓練の成果を競う、福島県消防ポンプ操法競技石川地区大会が、七月二十二日午前九時から、石川町民グラウンドで開催され、ポンプ車の部に出場した小高分団が健闘し三位になり、小型ポンプの部に出場した吉分団は、惜しくも上位入賞を逸しました。

この大会は、操法技術の向上を図る目的で毎年行われているもので、ポンプ車の部及び小型ポンプの部に各町村の消防団より選ばれた十チームが参加し、競技が行われ、各チームとも毎日猛練習に励み、その成果を大会で披露、応援にかけつけた団員や家族から盛んな声援をうけていました。

選手の皆さんには、長い期間にわたっての練習、大変ご苦労さまでした。この貴重な体験を今後の消防活動に生かされるとともに、後輩の技術指導をお願いしたいところです。

競技が始まる前の緊張

安全はあなた自身がつくるもの

玉川村の明日を考え豊かな村づくり

周辺地域開発は百年の大計

村では、福島空港の建設予定地が決定したことに伴い、将来の高速交通時代を想定し、空港を核とした地域開発を考えるため、七月十三日午後二時より体育館において、福島大学教授の下平尾勲氏を招き「空港建設と周辺地域開発」と題し、講演会を開催した。

誘致運動以来、空港の建設と周辺開発については住民の関心も高く、この日も農作業の忙しい合間をみて多くの方々が詰めかけました。講師の話しに熱心に耳を傾け、メモを取るなどし、将来の村のすがたに思いをめぐらしていました。

熱気に包まれた講演会場

二時間半にわたる講演から、今後予測し得る諸問題が分析され、どう対応すべきか興味深いものとなり、とるべき道を示唆されました。そのいくつかを要点としてあげてみますと次のとおりです。

⊙周辺開発にあたっては

まず、土地利用計画から

空港建設を村づくりの手段としてとらえながら周辺開発を進める必要がある。そのためには、農業、住宅、商業、あるいは工業、文教などそれぞれの地域を定めた土地利用計画が大切である。

⊙道路網の整備

特に域内交通を重視

新幹線や高速道路は通過地にすぎないが、空港は終着駅であることから、その先をどこと結ぶのが良いか考える必要がある。

港、高速道路、新幹線と結ぶことも大切であるが、域内交通を重視した道路網の整備に力を入れる

⊙農業の振興は、特産物を考える

村の気候、風土に合った作物（品種）を選択し、栽培技術の向上を図りながら特産物のPRに努める。また、空港と農協を結ぶ組織化を進めて、販路の拡大を図る必要がある。

⊙地域産業、商工業の将来

既存企業の裾野（すその）を広げ

誘致には水資源の確保を

将来都市構造の変化により、第二次、第三次産業への移行が考えられることから、まず既存企業の育成を図り、その〝すその〟を広げることにより労働力の吸収を図る必要がある。さらに水資源を確保し、技術者養成の場を作り、加工度の高い産業（先端技術産業）の誘致を進めてゆく。

⊙地域文化の発展

文化を支えるものは人であることから、長期的な考えに立って、その〝人づくり〟に取り組む必要がある。そのためには、空港を人的、文化的交流の場としてとらえ、意識の高揚と豊かな精神力を養う地域文化の確立に努める。

今回、空港建設に向けて、将来あるべきすがたを模索するため、初めての試みとして講演会を開きました。今後更に種々の角度から、専門的立場に立ったアドバイスを頂きながら空港建設と周辺地域開発を考え、百年の大計に立って、計画を進めてゆかなければならないと思います。

河川愛護「クリーンアップ作戦」

みんなの力が結集された一日

こんなにきれいになった私たちの村そして川

積極的な村民の協力により、七月四日（日）早朝より「クリーンアップ作戦」が展開され、河川等の一斉清掃を行いました。

この「クリーンアップ作戦」は「取り戻そうきれいな川を」というキャッチフレーズで、県、村、村民が一体となって河川に投げ捨てられた空カン、空ビン等のゴミの回収や流木の除去、雑草、雑木の刈払い等をし、環境の美化に努めました。

各持ち場区域を汗を流しての作業、本当にご苦労様でした。日頃、何気なく見すごしている川の働きを再認識し、少しでもきれいな昔の川に取り戻せるよう維持管理の強化が叫ばれております。

都市文化の発達は川の流れに多いに関係するといわれ、水資源の原点を大切にする必要がありま

雑木の刈り払い作業

お父さん、ご苦労さんです！

大きな成果があった「クリーンアップ作戦」が今後続けられてゆくとすれば、クリーンアップされた川が揚々と流れくる日もそう遠くはない、そう感じた一日でした。

8月15日「戦没者を追悼し平和を祈念する日」正午には1分間の黙とうを

ふるさとを見直そう

第二回 小・中学生作文集

テーマ「玉川村の未来」

〈玉川村商工会青年部〉

玉川村商工会青年部（遠藤潔部長）は、今年も昨年に引き続き、「ふるさとを見直そう」運動の一環として玉川村の未来について、村内の小中学生から作文を募集いたしました。

応募数は九十六点にものぼり、玉川村の未来像についてどの作品にも将来の夢や希望があふれ、現在の村の姿を子供の純粋な目と心を通して的確にとらえています。

昨年と違って目立つのは、福島空港が決定された後だけに、空港を取りあげた内容が多く、子供らしい想像力と表現で賛否両論の世界を展開しています。

同青年部は、これら小中学生の貴重な考えをまとめ、明るく住みよい村づくりのために役立てたいと語っております。

応募された作品の中から優秀作品十二点に商工会長、青年部長から賞状と記念品が贈られました。

※この作品は昭和五十七年三月に募集した作品ですので、入賞者の学年が現在と違っております。

◉入賞者は次の通りです。

大越トミ子（須釜小五年）
熊谷浩子（〃　六年）
首藤純子（玉川第一小五年）
小針富美子（〃　五年）
矢部弘子（川辺小六年）
野崎みどり（川辺小六年）
石井正子（泉中一年）
渡辺典子（〃　二年）
首藤里枝（〃　三年）
松山早苗（須釜中一年）
小針久美（〃　二年）
石森由美（〃　三年）

将来の玉川村

須釜小五年　大越トミ子

私は、第一番目に、玉川村に大きな病院がほしいと思います。

もし、交通事故や病気になったときに、すぐに入院出来て治りょうなど受けられたなら死んだりしないですむと思います。精密機械で検査することによって、ガンや病気を早く発見することだって出来ます。病気を少しでもくい止めることが出来ると思います。

また、家族の人が入院しても玉川村に病院があれば、入院している人も家の人も安心出来ると思います。

それから、空港のこともありますが、私は出来た方がいいと思います。それは、空港が出来ることによって、玉川村の地名が日本中に知られ、玉川村の発展に大きな期待がかけられると思います。

そして、福島県の観光地に日本中の人が見物に集まって来ると思います。北海道や九州、沖縄の人たちの中には、福島県の観光地などを見たくても遠いためになかなか来られない人もいると思います。反対に、私たちも見たこともない土地へ行って見物できたらいいなあと思います。飛行機なら電車のように時間がかかりません。でも、反対に悪い事は、飛行機の離着陸の時に音がうるさいと思いますが、成田空港や大阪空港などのように都会の飛行場とちがって、あんなに何便も飛ばないという事なので、私は飛行場が出来ることには、村の発展のためにも賛成です。

私は、お母さんからこんな話しを聞かされたことがあります。それは、お母さんが小学校四年生ぐらいのころだそうです。受け持ちの先生に「昔、水郡線が通るときに北須釜の小泉を通る計画だったそうです。ところが、地区の人たちが土地がつぶれることを反対したので、泉地区を通ることになった。」ということを聞かされました。その事をお母さんは、今話してくれました。現在の空港問題もこの話しと同じだと思います。

ここで反対しては、玉川村は発展しないと思います。もし、須釜に鉄道が通っていたなら、私たちの祖父母や父母たちは、毎日苦労して働かないですんだと思います。もっと楽な方法で仕事が出来たと思います。それから、いつも新鮮な魚や、くだもの、また日用品などを少しでも安く買える共同のスーパーがあったら便利だと思います。

わざわざ車を使って、町まで買いに行かなくてすみます。買い物に来たお客さんたちの間で、身近な話しや、ためになる話し、お互いに勉強になり、会話の場にもなるでしょう。

私は、大人になっても玉川村をはなれないつもりです。私の生まれて、育ったところだからです。

私たちの玉川村が、将来もっと豊かに、安心して暮らせるように願っています。

消費者コラム

サングラスも慎重に選ぼう

サングラスも今やおしゃれのひとつとして、若者の間にもてはやされ、夏になりますとより多くの人に広く活用されます。今月はその選び方をチェックしました。

◉サングラスの定義

一般的には「雪、高山、海岸、水面、空そのほか一般屋外における強烈な太陽光線から目を保護するために使われるもの」となっています。しかし最近では、おしゃれの小道具に使われるために、用途に適さないものを長時間使用して目を傷つける人もいます。家庭用品品質表示法で❶品目❷レンズの材質❸枠の材質❹可視光線透過率❺使用上の注意、の5項目の表示が決められています。

◉サングラスの三つの区別

サングラス……レンズが研摩されていて、レンズの中心点から15㎜の範囲内に著しいひずみのないもの。

偏光サングラス……まぶしさの原因になる反射光を除き、目の疲労を柔らげます。研摩されたレンズで、レンズ全体にひずみのないもの。

ファッション用グラス……品質面の規制はなくレンズも研摩されていないため、曲面上にゆがみを生じやすく長時間使用すると眼精疲労を起こすこともあるので注意が必要です。

◉レンズの材質

ガラス製とプラスチック製があります。プラスチック製は加工上の

このへんで捨てようやめよう見栄と無駄

きれいな広告で住みよい街を!!

～屋外広告物をきれいにする運動～

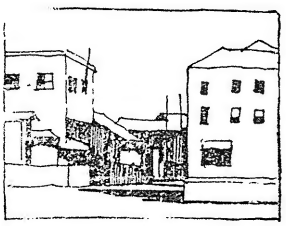
毎年八月一日から三十一日までは、県内一円で違反広告物をなくし、明るく住みよい街をつくるため「屋外広告物をきれいにする運動」が展開されます。

県内には、屋外広告物を表示してはいけない地域や街路樹のように表示することが禁止される物件等があります。また特に認められているもの以外は、知事の許可を受けなければ屋外広告物を表示することはできません。

県では、美観風致の維持、危害の防止のため法令に違反しているはり紙、はり札、立看板の即時除却や違反野立広告物の除却一掃に努めています。

きれいな広告で住みよい街をつくるため、みなさんのご協力をおねがいします。

屋外広告物についての問い合せは県石川土木事務所総務課TEL(〇二四七二)六一二一三八へどうぞ御連絡御相談ください。



村の話題　南須釜小半弓にあやめ園

みごとに咲いたあやめ園の中で

今年は梅雨の季節というのに、毎日暑い日が続いています。そんな七月一日の午後、近所のおばさん達に小半弓の円谷チョノばあさん宅へ「あやめ」を見に行こうと誘われるまま同行しました。

そこには、色とりどりのあやめが咲きほこっていました。こんな立派なあやめ園が出来つつあることには驚きました。

そこで、チョノばあさんにどの様にして、こんなにたくさんのあやめを増やしたのかと、尋ねたところ、今から十三年前、娘さんの婿さんが東京から十三種類のあやめの苗を買って来てくれたということ、それから毎年手入れをして今では二百株の「あやめ」が見事に咲いています。それでも百株くらいは近所へ株分けをしてやったそうです。

来年は、現在あるあやめを株分けして面積を増やそうと当年八十歳のチョノばあさんは、あやめ造りに精を出しています。

花の季節には、毎日お客が絶えないそうです。どうかいつまでも長生きして、立派な玉川の名所、あやめ園が出来ますよう、チョノばあさん頑張ってください。

現在の面積は一・五アール。

※写真、文とも大字南須釜字月夜作の吉村幸雄さんより寄稿あり、原文のまま掲載いたしました。

クラブ紹介　泉郷野球クラブ

歴史と伝統の泉郷野球クラブ

現在、村内には野球チームが十九チームあり、大会間近ともなりますと活発さが増し、本番にはその正念場を盛り上げて見せ場を作る野球は、見近なスポーツの一つ。

年齢層も今のところ若い人達に新旧交替しつつも、なかには、ガッツな野球精神が引き継がれ、伝統ある野球クラブ史を物語っているチームもあります。

今月は映えある戦いぶりとチームワークの強さを武器に多くの戦績を残している泉郷野球クラブを紹介します。

泉郷野球クラブは現在、部長に仁井田仁一さん(竜崎)、監督に小針常美さん(中)、以下部員二十名の大所帯。結成時は今から三十四年前四月と古く、現在チームで活躍している人の大半がその後に産まれた人達ばかり。その息の長さは一目瞭然。こんなに長く続いたのもチームの大きな柱となって、尽力されてきた仁井田さんの人柄を垣間見る思いがします。そして野球が何よりも好きでしょうがないという同志だからでしょうか。

クラブの名命の由来をお尋ねしたところ、結成時の部長が当時の泉郷駅長だったところからつけられたそうです。小高小学校々庭(現在、泉保育所)での結成記念大会を皮切りに、数々の戦績をあげ、現在、村野球協会に加盟し、その強豪ぶりは引けを取らず、相手チームには手強い存在。

来年の四月には結成三十五周年を迎え、一段と充実し、歩えあるプレーをみせてくれることを期待します。

欠点としてひずみが出やすく、枠入れの時にゆがみが生じる場合があり傷もつきやすい。ガラスはひずみ、傷の点では比較的安定していますが、一般的に研摩したものは価格が高いという難点があります。

●可視光線透過率

まぶしさをしゃ断する可視光線透過率は、数値が低いほど色が濃くなりますので購入の時には、用途に応じた透過率つにいて相談しましょう。

レンズのひずみの有無や強弱については、ひずみの検査ではわかりますが、肉眼ではなかなかわかりません。ゆがみについては、検眼のできる眼鏡店でレンズメーターを使って調べてもらうことができます。

サングラス、偏光サングラスにはグリーンラベル、ファッション用グラスには赤ラベルがつけられています。

8月15日「戦没者を追悼し平和を祈念する日」正午には1分間の黙とうを

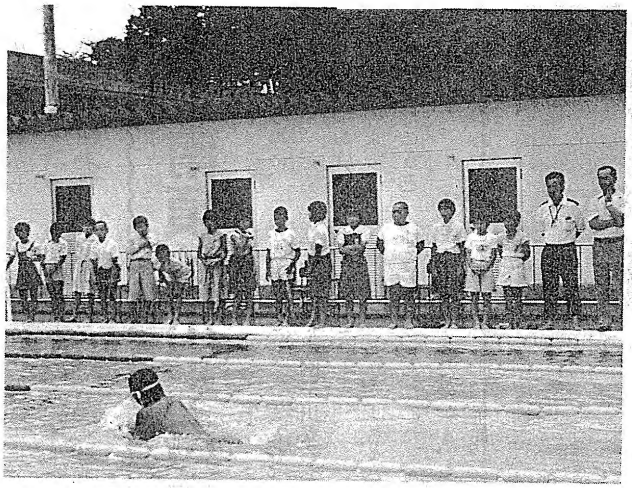
川辺小でプール開き

ワァーイぼくたちのプールだぞ

五月十九日の着工以来、子供たちにとって指折り数えて待っていたプールが、立派に完成しました。

七月二十六日（月）九時より、プール開きが行われ、村長はじめ関係者がテープカットした後、学法石川高校水泳部の方達三人のみごとなフォームによる模範泳法がありました。

この日はあいにくの雨でしたが、水しぶきをあげながら、豆カッパたちの歓声が聞かれる日もすぐそこまできています。



早く泳ぎたいなぁー。
模範泳法を見つめる子供たち

須釜中で非行防止弁論大会

七月二十一日、夏休みを明日に控えた須釜中学校で、非行防止に一役の意味で生徒による弁論大会（意見発表）が行われた。

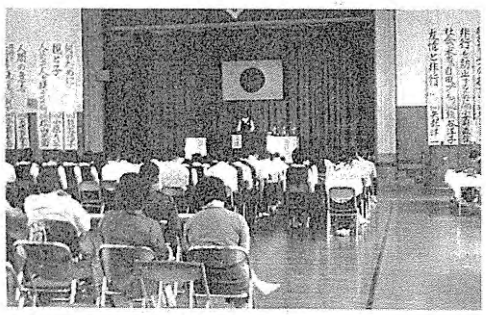
非行の低年化が叫ばれている現在、身辺な問題として生徒自らが受けとめ、積極的な非行防止に取りくんでいる。

日頃、生徒が考えている非行防止についての意見を発表し、生徒相互の啓発に努めるこの弁論大会には、各クラスの代表十名が、それぞれ持ち味を生かした内容に熱弁をふるっていました。

審査員六名は要旨四〇点、表現力二〇点、感銘度二〇点、態度が二〇点の計百点の審査基準で厳正な採点をし、上位入賞者三名が選ばれました。

入賞者とその演題は次の通りです。

一位　塩沢美恵子（三年）
「非行防止への提言」
二位　熊谷洋子（三年）
「社会に本当の自由を
つくろう」
三位　矢部洋一（三年）
「友情と非行」



熱弁で非行防止を訴える

泉保育所
恒例の金魚すくい

七月二日、泉保育所では保育参観を兼ねてのプール開きがありました。

プールには、小さな金魚が放され、恒例の金魚すくいの始りです。

合図の笛に嬉々として子供たちは一斉にねらいの金魚にダッシュ。

ところ狭しと追いかけ回す元気な子供たち。一人三匹の金魚に意気揚々として大満足気。この日はお母さんたちと一緒の楽しい一日となりました。

ねらいを定めたえものは最後まで

幼稚園
楽しい七夕さま

七月七日、この日は七夕さま。いずみ、すがま両幼稚園では、楽しいおゆうぎ会をしました。

すがま幼稚園は父兄参観も兼ねて行われ、子供たちもお母さんを前にして臆することなく伸々したおゆうぎを披露しました。

日頃の練習してきた成果を熱心に見つめながらも、我子の成長に目を細める一日でした。

また、いずみ幼稚園でも、色とりどりの色紙や願い事を書いた短冊を飾りつけ、彦星さまと織姫さまを選んで楽しい日を過ごしました。

子供たちのすこやかな成長と豊かな心が育まれることを願いました。

振り付けもきまっている！ちっちゃな海賊さん

保健婦さんから
手足口病とは

最近乳幼児特に幼児に手足口病が流行しています。

手足口病とはその名の通り口の中の粘膜や手のひら、おしりに水疱疹や丘疹のできる病気です。ウイルスによって起こり、潜伏期間は三～五日で、ほとんど発熱もなく一週間くらいで治ってしまいます。ハシカなどと一緒に感染した場合は重症となることが報告されているが、一般には軽い病気で食欲があれば何ら処置の必要がなく自然に治ってしまいます。聞きなれない病気で不安に思われるかもしれないが決して心配することはありません。ただ熱が出たり、口の中が荒れて食事ができないときは一応、医師の診察を受けるようにして下さい。

このへんで捨てようやめよう見栄と無駄

マイホームに住宅金融公庫のご利用を！

住宅金融公庫では、マイホームを建てられる方を対象に建設資金融資の借入申込みの受付を行っています。今回は現行条件の最後になりますので、来春までに着工予定の方は、お早めにどうぞ！

⊙**申込受付期間**
昭和五十七年七月二七日(火)から昭和五十七年八月三一日(火)まで

⊙**融資額**
木造　四八〇万
このほか、六十五歳以上の老人が同居する場合の割増融資や断熱工事、高床基礎工事などの加算融資があります。

⊙**建物の規模**
五〇㎡以上一二〇㎡以下（六〇歳以上の老人などが同居する場合は一六五㎡（約五〇坪）以下）

⊙**利率**
年五・五%（五十六年分の年収が一、〇〇〇万円以上の方は七・三%）

⊙**返済期間**
木造……二十五年以内
簡易耐火構造……三〇年以内
耐火構造……三十五年以内

⊙**返済方法**
元利均等毎月払い（ボーナス払いの使用もできます。）
当初五年間返済額を軽減する返済方法もご利用できます。

※申込人が子供などの親族を後継者として連帯債務者に指定し、その方が返済を継続していく承継償還の方法も利用できます。

なお、詳しいことは、公庫業務取扱金融機関または、住宅金融公庫へおたずね下さい。

優秀賞　小針仁一（玉一小）

米消費拡大推進ポスターコンクール

農業者年金 未加入者はこの機会に加入の手続きを

去る七月二十四日午後二時より玉川村就業改善センターにおいて第七回玉川村農業者年金協議会総会が開催され今年度の重点事業として、農業者年金の未加入者の加入促進をはかることになりました。

これについては農業者年金協議会の役員と農業委員が農業者年金加入促進カードを持参して地元の未加入者宅を戸別訪問して農業者年金について説明をして加入の促進をはかることとしました。

玉川村における七月一日現在の農業者年金受給者数は七二名、年金総額三、六九〇万円を受給して居り、経営移譲年金は一人平均五三万円受給しています。

一方農業者年金の加入率は県平均を二〇・二%下廻る五七・九%で周囲の町村よりもかなり低く県下でも下位の方にあるため、一層の加入促進をはかり農業者が安心して老後をすごされるように本事業を推進するものであります。

なお玉川村における七月一日現在の農業者年金の未加入者は一九九人居ります。

第6回村長杯野球大会 須釜クラブに栄冠

玉川村野球協会主催（会長大和田義幸）の第六回村長杯野球大会が去る、七月四日・十八日の両日須釜小、玉川第一小校庭で村内の十五チームが参加して行われました。

各試合とも緊迫した好ゲームを展開、とくに決勝戦は新鋭カージナルスと強豪須釜クラブの対戦となり、延長九回にいたるも相方得点出来ず、抽せんの結果須釜クラブが三度目の優勝を飾りました。

※成績は次のとおりです。

○準決勝
須釜クラブ3～1泉郷クラブ
カージナルス8～7ドジャース

○決勝
須釜クラブ0～0カージナルス（延長九回抽せん勝）

役場からこんにちわ ③

今回は住民課を紹介します。

住民課は、住民と密接な窓口行政としてサービスに努め、大木課長外十名の職員です。福祉係、住民係、国民年金係、国民健康保険係及び保健衛生係の五係で構成されています。

仕事の内容としては、出生、婚姻など戸籍、住民登録に関することはもちろんのこと、児童手当や青少年の健全育成など児童福祉に関すること、老人医療や重身障害者医療など福祉全般にわたり援護や育成及び更生の措置に携わっており、民生委員との連携も密である。

国保係では、今年の四月から電算化をし、効率の良い事務処理がなされている。高額療養費の支給申請や乳幼児医療の助成手続など給付を担当しています。

また、衛生係では、村民の疾病予防や成人病対策など健康管理と増進を図るため、積極的な取組みをし、妊産婦や乳幼児検診にも力を注ぎ、住民福祉の安定と強化を目指し、幅広い窓口業務と円滑な事務処理に努めています。

第2回バドミントン大会開かれる

主催　玉川村体育協会

去る六月二十七日、玉川村体育館においてバドミントン大会が開かれた。

参加チームは男子ダブルス十五チーム、女子シングルス十三名、それに中学生ダブルス四チームと多くの参加者があり、それぞれ好試合を展開した。

選手も小学生から四十代後半と幅広い年齢層となりました。

機敏な動作を要求されるだけあって、選手は汗ビッショリ。手に手を握る試合ぶりの結果は次のとおりです。

男子ダブルス
優勝　吉田義之、車田重雄チーム
準優勝　添田亀明、永林正典チーム
三位　草野正博、円内一彦チーム

女子シングルス
優勝　須藤重子
準優勝　鈴木トキ子
三位　味原トシ子

中学生の部（ダブルス）
優勝　真弓保彦、関根安彦チーム
準優勝　倉鎌秀明、石井浩チーム
三位　矢吹賢治、矢吹隆チーム

安全はあなた自身がつくるもの

お知らせ

国民年金の保険料は忘れずに

四、五、六月分の国民年金の保険料は、もう納めましたか。まだ納めていない方は、早めに納めましょう。

保険料を納め忘れますと、万一事故があったとき、障害年金や母子年金などが受けられないばかりか、将来、老齢年金さえ受けられないことがあります。

もし、過去の保険料に納め忘れがあるときは、二年前までの分であれば、あなたの住所地を管轄する社会保険事務所に納めることができます。

国民年金の保険料に納め忘れがありませんか。

もう一度調べてみましょう。

詳しいことは役場国民年金係又は、須釜支所窓口でご相談ください。

天気予報（八月）

（福島地方気象台発表）

暑さは長続きしないでしょう。後半には寒気の影響を受けて不安定な天候があらわれやすく、局地的な大雨の降る恐れがあります。

月平均の気温は平年よりやや低く、降水量は平年並かやや多いでしょう。

今月の納税

村民税（二期分）
国民年金（二期分）

納期限は、25日（水曜日）までです。忘れず、納めましょう。

8月の行事予定

住民課衛生関係事業予定

4日(水) 妊婦検診（西部）母子健康センター 午後1時～2時
5日(木) 母と子の楽しい料理教室（中・特対地区のみ）中生活改善センター 午前9時30分～午後1時
7日(土) 母親学級就業改善センター 午前9時30分～12時
18日(水) 妊婦検診（東部）母子健康センター 午後1時～2時
23日(月) ツベルクリン 就業改善センター 午後1時～2時30分
24日(火) ツベルクリン 須釜公民館 午後1時30分～2時30分
25日(水) ツベルクリン判定及びBCG接種 就業改善センター 午後1時30分～2時30分
26日(木) ツベルクリン判定及びBCG接種 須釜公民館 午後1時30分～2時30分 乳幼児検診 母子センター 午後1時～2時

今月の行事（予定）公民館

2日(月) 少年ふるさと運動
6日(金) 少年ふるさと運動
10日(火) 日本画教室
11日(水) 少年ふるさと運動
12日(木) 少年ふるさと運動
17日(火) 少年ふるさと運動
18日(水) 高齢者教室
24日(火) 日本画教室
28日(土) 泉婦人学級

57年度 交通事故無料相談の御案内

―交通事故がおきたら 必ずご相談を―

下記日程により県では被害者や加害者のために、弁護士の助言を得ながら、交通事故による損害賠償の問題や示談について無料相談をしていますから、お気軽に御利用下さい。

定期巡回相談日程

開設時間　午前10時～午後3時

相談所	月日
郡山市県合同庁舎	8月4日 8月20日 9月6日 9月20日
須賀川市中央公民館	8月10日 9月9日
石川町役場	8月26日 9月27日

寄付ありがとうございます

このほど左の通り寄付を頂きました、厚く御礼を申し上げます。

記

一金 弐萬円也　小高石井治夫殿
一金 壱萬円也　南須釜塩沢伝殿
一金 弐萬円也　竜崎小林清人殿
一金 弐萬円也　北須釜鈴木利一殿
以上

八月中の心配ごと相談日

八月中の開設予定日は次の通りです。

八月十日　午前十時より　社協相談室
八月二十五日　午前十時より　須釜公民館

尚出張相談にも応じますのでご連絡下さい。

（社協）

おめでた

（六月分の出生届書から）

地区	出生児氏名	保護者名
川辺	須藤公平	公司
小高	須藤好美	重政
中	久保田利香	譲
〃	小針有紀子	清信
竜崎	鈴木章寛	功
南須釜	飯島賢二	常雄
〃	塩沢千恵美	元一
南須釜	大越正彦	正
〃	溝井真樹英	勝
北須釜	鈴木祐子	良市
〃	小針祐子	敬人
〃	高原由理	勝利
山小屋	石森祐子	和二

おくやみ

（六月分の死亡届書から）

地区	死亡者氏名	年令	世帯主名
小高	石井廣体	88	スイ子
岩法寺	佐久間多七	87	重治
竜崎	小林利重	76	利夫
〃	湯沢サヨ	79	力三
南須釜	大野正重	48	勝二

編集後記

夜には夏の景物〝螢〟が飛び交う季節となり、一段と風情をかもしだしています。

幼い頃、うちわを持って螢採りに興じた思い出は、今の大人の大半が経験していることのひとつ。

ゆかたを着て、親子で夏の一夜を優雅に、飛び交う螢を追いながらの思い出づくりをしてはいかがでしょうか。

太鼓の音、笛の音、唄、そして囃子ことば。その賑やかさにつられて、大人も子供も夏の風物詩を一杯に吸い込んで楽しむ夏の夜。

盆踊りも昔の郷愁を思い起させるもの。今年は家族揃っての盆踊りに馳せ参じてはいかがですか。元気回復にもつながるのでは？

安全はあなた自身がつくるもの